つのちょう 議会だより

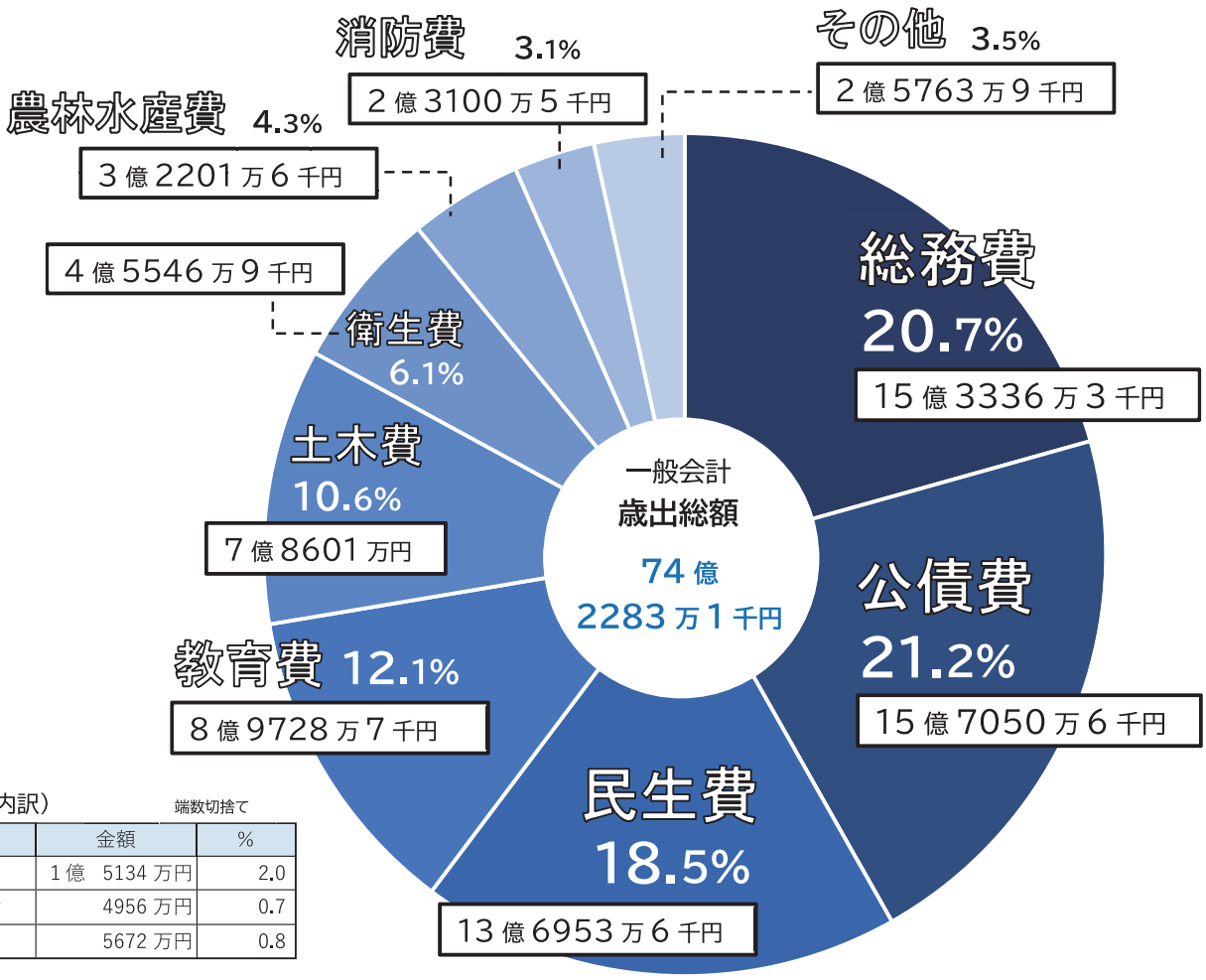
第87号

令和8年
9月定例会



01．決算報告　02．行政報告　03．議案と審議結果
04．一般質問　05．私の楽しみ　06．委員会報告
表紙関連記事（20p）

発行/高知県津野町議会　編集/議会だより発行調査特別委員会　発行責任者/議長 大地真人　印刷/(有)笹岡印刷所



○その他(内訳)　　端数切捨て

項目	金額	%
商工費	1億　5134万円	2.0
災害復旧費	4956万円	0.7
議会費	5672万円	0.8

〈各会計の決算状況〉

区　分			歳入	歳出	差引額
一般会計			78億6680万円	74億2283万円	4億4397万円
特別会計	国民健康保険事業		9億4419万円	9億2616万円	1802万円
	介護保険事業		7億4738万円	7億3624万円	1113万円
	後期高齢者医療		1億3060万円	1億2925万円	135万円
企業会計	簡易水道事業会計	収益的収支	2億1904万円	1億9887万円	2017万円
		資本的収支	2億1304万円	2億9517万円	△8212万円
	戸別合併処理浄化槽整備事業会計	収益的収支	1億　996万円	1億　254万円	741万円
		資本的収支	3315万円	4877万円	△1561万円

〈普通会計(公営企業会計以外)財政健全化判断〉

普通会計	R7年度健全化判断比率	イエローライン(早期健全化基準)	レッドライン(財政再生基準)
実質赤字比率	赤字なし	15%	20%
連結実質赤字比率	赤字なし	20%	30%
実質公債費率	△7.1%	25%	35%
将来負担比率	負担なし	350%	

各標準財政規模をもとに、財政が健全に保たれているか判断する項目が４つ。
基準値には、第一段階＝イエローライン(早期健全化基準)、第二段階＝レッドライン(財政再生基準)がある。津野町は、イエローラインの基準値を下回っているため健全化が保たれている。

▼公営企業会計の決算状況

資本的収支の不足する額については、主に損益勘定留保資金を充当し、補填した。

公営企業会計とは
　特別会計の中でも、事業収入を主な財源として、独立した特定の事業を経理する会計のこと。
収益的収支…料金収入、人件費、物件費、修繕費など
資本的収支…施設整備等のための借入金、改修費など

○標準財政規模
　町が行政サービスを通常水準で提供するために必要な一般財源(財源の使用先が特定されていないもの＝地方交付税など)の目安総量

○実質公債費率
　標準財政規模に対する将来払う負債の比率

○将来負担比率
　標準財政規模に占める借金返済額の割合

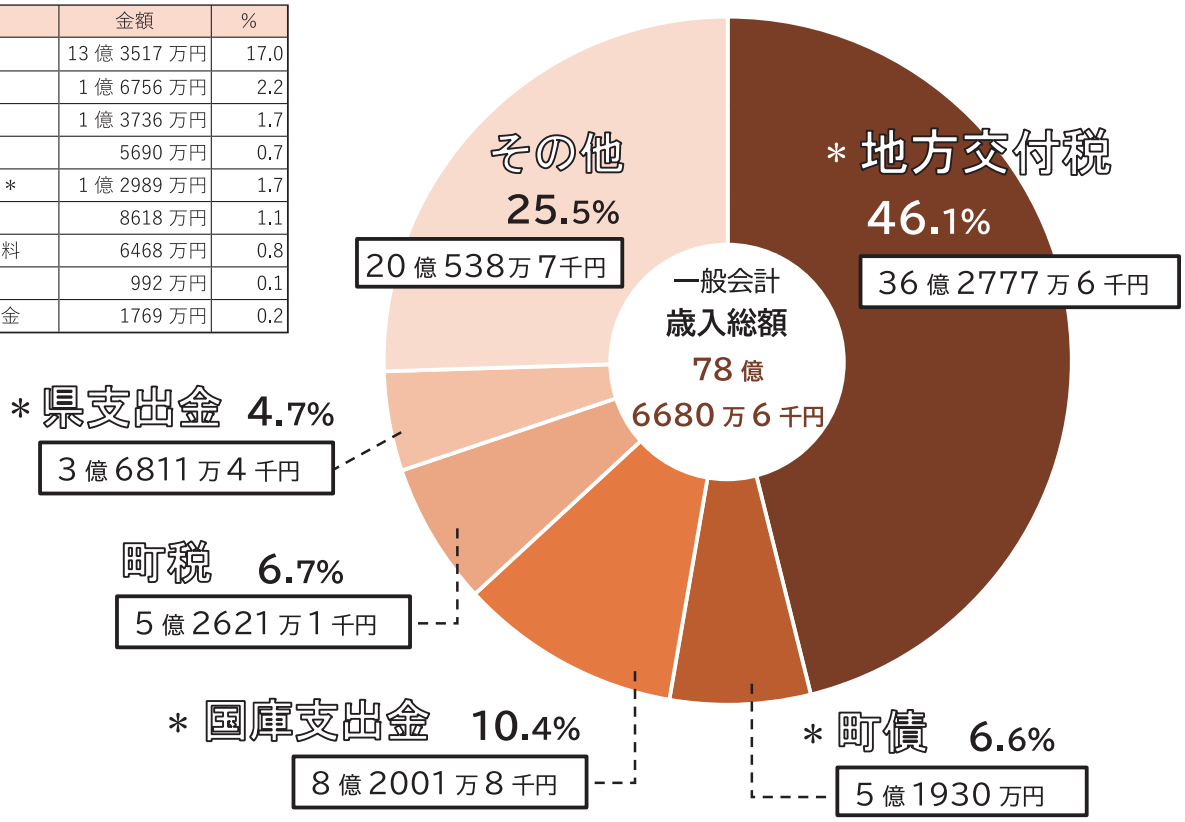
01.令和７年度決算報告



9/7(月)に決算連合審査会を開催し、令和７年度の一般会計・各特別会計・公営企業会計の決算を審査しました。一般会計決算の実質収支は３億4395万１千円の黒字となり、各会計の決算とともに認定しました。

○その他(内訳)　　端数切捨て

項目	金額	%
繰入金	13億3517万円	17.0
交付金等＊	1億6756万円	2.2
諸収入	1億3736万円	1.7
繰越金	5690万円	0.7
地方譲与税等＊	1億2989万円	1.7
財産収入	8618万円	1.1
使用料・手数料	6468万円	0.8
寄附金	992万円	0.1
分担金・負担金	1769万円	0.2



〈歳入の財源〉

＊依存財源　71.6%
（56億3266万円）

自主財源　28.4%
（22億3414万円）

津野町の決算連合審査会は、総務常任委員会と産業建設常任委員会が合同で会議を開きます。

津野町のさまざまな施策がどのように実施されたかなどの点を中心に、予算の適正な執行と行政効果に関して質疑や意見交換を行います。

［ 用語解説 ］

○依存財源 ＊
国や県の基準により交付、割り当てられる収入

○自主財源
町が自主的に得られる収入

行政改革の取組

行政改革を進めるにあたり、津野町行政改革審議会を設置し、大学教授などの外部有識者や町民の皆様を代表する方々に幅広い視点からご議論をいただきたいと考えている。本町の人口、財政の将来見通しや事務事業の現状を共有した上で、行政改革基本方針及び実施計画を策定していく。

マスコットキャラクター「ちゃつのん」



５月のふれあい特産市で初登場したちゃつのんは、６/30 から７/17 までに町内こども園、小・中学校をサプライズ訪問し、園児、児童生徒の皆さんと交流し、夏まつりでは会場を盛り上げてくれた。

今後も町内外でのイベント等での町のＰＲに活躍してもらいたいと考えている。

国保診療所の今後の診療体制



姫野々診療所を将来の拠点診療所として位置づけ、現在と同じ敷地内で改修等を行う。また、杉ノ川診療所は医師確保に努め、可能な限り現状での診療を行っていく。

02.行政報告「ここに注目！！」



池田町長



９月議会では、認知症月間に合わせ「ロバ隊長」のマスコットを着用しました。町民さんの手作りで、一つひとつ違う温かみのある作品です。

令和７年度財政健全化の状況

実質公債費比率は△7.1％と、昨年度に引き続き健全な値となった。実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率も健全な財政状況となっている。経常収支比率については、繰上償還等による公債費、物価高騰による委託料や光熱水費の増や給与改定による人件費の増により 87.5％となった。

よさこい高知文化祭 2026



町内に伝わる伝統芸能の再興、継承に主眼を置き、後継者育成にも重点を置く内容で開催。

10/25　葉山の花取踊
11/7　津野町伝統芸能まつり
11/14　高野農村歌舞伎
11/19　津野山古式神楽の通し神楽

など

〇令和８年度津野町一般会計補正予算（第３号）

＊イルミネーションイベントに対する補助金…300 万円

→　高知県の周遊促進・滞在延長支援事業費補助金３分の１を活用。どっぷり高知旅キャンペーンの目的に沿った形で、12 月中旬に１週間程度、かわうそ自然公園で開催予定。



＊記念植樹委託業務…50 万円

→　昭和 100 年を記念する植樹で、記念の銘板等も含まれる。

〇財産の取得について

＊総合保健福祉センター里楽備品一式…契約金額 1239 万７千円

→　里楽の改修工事に伴い、リニューアルされる施設の仕様または規格に合わせて備品を整備。更衣室のロッカー、事務所の机や椅子、キッズコーナーのクッションベンチなど。

＊総合保健福祉センター里楽フィットネスマシン一式…契約金額 2728 万円

→　既存のフィットネスマシンは半数以上が購入後 20 年以上経過。一部のマシンを除き、時代のニーズに沿ったものへと更新し、新たな利用者の獲得につなげる。



田中一孝議員
Q. 今まで使っていたマシンで使用できるものはどうするのか。

中久保 健康福祉課長
A. 座談会で要望を受け、B&G で使用している。

西元和代議員
Q. 高額だが保証は。

中久保 健康福祉課長
A. メーカーの保証は１年間。高額ではあるが、リースと比べ購入には1/2の補助金がある。

８月臨時会：8/26（水）

一覧（３件）

議事	議案	結果
専決処分の報告	緊急性が高く議会を招集する時間的余裕がない場合等に、町長が議会の議決に代わり意思決定すること。専決処分したものは、町長が次の議会で報告又は承認を求める。	
報告	専決処分の報告 （令和7年度第17-1号町道床鍋倉川線トンネル照明更新工事請負契約の変更契約の締結について）	－
報告	専決処分の報告 （令和7年度第14-1号町道郷内川向線道路改良工事請負契約の変更契約の締結について）	－
議案	令和8年度8災第188号町道床鍋倉川線道路災害復旧工事請負契約の締結について	可決

03.議案と審議結果

９月議会ではどんなことを話し合ったの？



９月定例会は、4(金)～10(木)までの７日間行われ、合計 17 件の議案等について審議しました。

報告:2 件　議案:9 件　認定:6 件

一覧(17 件)

議事	議案	結果
報告	令和７年度財政健全化判断比率の報告について	－
報告	令和７年度資金不足比率の報告について	－
令和８年度津野町補正予算	３月議会で予算が成立した後、国の補助金等の変動や、緊急・やむを得ない場合などに予算の追加や変更を行うこと	
議案	令和８年度津野町一般会計補正予算（第３号）	可決
議案	令和８年度津野町国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）	可決
議案	令和８年度津野町介護保険事業特別会計補正予算（第２号）	可決
議案	令和８年度津野町簡易水道事業会計補正予算（第１号）	可決
議案	令和８年度津野町戸別合併処理浄化槽整備事業会計補正予算（第１号）	可決
人事・契約・その他	議決が必要な契約…予定価格が 5000 万円以上の工事や請負等、700 万円以上の不動産等の購入等が対象	
議案	津野山養護老人ホーム組合規約の変更について　解散に伴う規定を整備し、規約を変更するもの	可決
議案	令和7年度第15-1号町道永野黒石線道路改良工事請負契約の締結について	可決
議案	財産の取得について　総合保健福祉センター里楽　備品一式の購入	可決
議案	財産の取得について　総合保健福祉センター里楽　フィットネスマシン一式の購入	可決
令和７年度各会計決算の認定	前年度に執行した予算について、監査委員の意見書を付けて議会の認定を求めること　＊詳細は２、３ページ	
認定	令和７年度津野町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定	令和７年度津野町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定	令和７年度津野町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定	令和７年度津野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定	令和７年度津野町簡易水道事業会計決算の認定について	認定
認定	令和７年度津野町戸別合併処理浄化槽整備事業会計決算の認定について	認定

04.一般質問 － 西元（にしもと）　和代（かずよ）



民生委員成り手確保に

▶担当部署と協議する

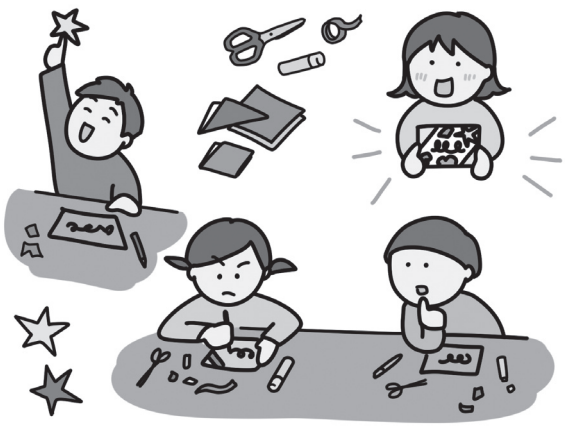


西元
　事務局を町が持ち社協の業務軽減を。民生委員活動のＤＸ化、参加のための特別休暇を設けた企業への奨励金制度創設等、働く人も参画しやすい環境整備を。また、補助的役割を担う福祉委員への説明や依頼は。

池田町長
　ＤＸ化は負担軽減に繋がる有効手段。提案されたことは、社協と意見交換し担当部署と協議中である。行政が事務局を担うことと併せ協議・勉強する。また、福祉委員の役割等も整理する。

周知と安全面考慮を

▶実情を再度把握し整備



西元
　本町の放課後子ども教室は児童クラブと殆ど同じ。対象児童の保護者には目的やＱ＆Ａを配布しているが混乱があると聞く。全体への周知も。また、人員配置や予算措置は安全面を考慮し適切か。

大坂教育長
　対象児童の保護者以外にも活動内容も踏まえ改めて周知を図っていく。人員配置基準は放課後児童クラブを準用している。本年度より体制を変えたので各教室の実情を再度把握の上、必要な体制を整えていく。

04.一般質問 – 川上（かわかみ）　智子（ともこ）



周知不足だ

▶インパクトある方法で

川上
　自主防災組織への新たな支援や感震ブレーカーを予算化しているのに、住民への周知不足だ。もっと伝える工夫・努力が必要。

池田町長
　防災に関しては、伝わり方が難しい面がある。自主防災代表者会議を設置し周知を図る必要があると考える。

福井総務課長
　感震ブレーカーの補助は、家具転倒防止対策費の中に含まれている。目的を明らかにしインパクトある方法で周知に努める。



▲広報配布準備中

一般質問

56.2％減、なぜ？

▶返礼品の開発が弱点



川上
　ふるさと納税は自主財源の乏しい本町にとって、貴重な財源となる。昨年度と比較すると大幅減となっている。課題と今後の取り組みは。

池田町長
　本町の返礼品の目玉はお米。令和のコメ不足で大きく減少したと考える。返礼品の開発という点では、非常に弱いと反省している。今後は、事業者の育成を図ると同時に、寄り添ったサポートで返礼品を拡大させる中間事業者の力を借りることも検討したい。

〈その他の質問〉

問）どう活用する？防災士
答）地域に知識を広めてほしい

問）行政改革、町民への説明方法は
答）わかりやすい方法で

04.一般質問 – 石川（いしかわ）　寿朗（じゅろう）



道の駅の新設構想は

▶基本的観点から議論を

石川
　現在、県内の各道の駅は創意工夫を凝らし、改修や新築され、集客や地元産品など商品展開、販売等強化傾向にある。時代を見据え、どうあるべきか町長の想いと構想を聞く。

池田町長
　道の駅布施ヶ坂は集客数、経営的にも良いが農産物の減少、法改正の影響で加工品が減少となり回復が課題だ。産業振興や情報発信の重要拠点だが、建物は築30年ほど。今後は基本的観点から議論していく。



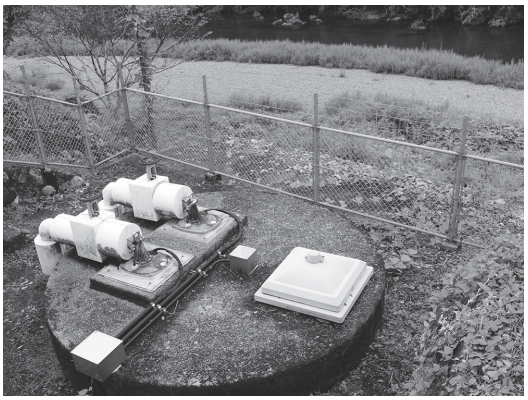
▲道の駅布施ヶ坂

濁り水、再発防止策は

▶まずは洗い砂利の洗浄を

石川
　葉山東簡易水道の濁りは、地震等災害発生がなくても不測の事態となり心配である。関係住民に多大な不安と不便を与えた。濁りの原因は何か。水質検査結果と再発防止対策は。

池田町長
　原因は施設の故障でなく、川の濁りの混入ではと考えている。水質検査結果は異常ない。再発防止策は水中ドローン活用による洗い砂利の洗浄。改善しなければボーリング調査等を検討する。



▲葉山東簡易水道の取水ポンプ場

〈その他の質問〉

問）災害関連死防止対策を
答）空調設置を計画中

問）オーガニック給食を
答）食の安全性を勉強していく

04.一般質問 － 田中（たなか） 一孝（かずたか）



旧本庁舎を文化的施設に

▶目的を明確に慎重に判断

田中　将来を見据えた旧庁舎の利活用を。本町は文化ホールや博物館がない。立地条件が良いので、町民が多目的に利用できる文化的施設の整備、または資料館の移転を。

池田町長　固定客席を配置した文化ホールは４千人規模の本町では難しい。まず、既存の施設を最大限に活用。資料館としての活用も検証し、必要性、費用対効果を含めて旧本庁舎の利活用を考えていきたい。



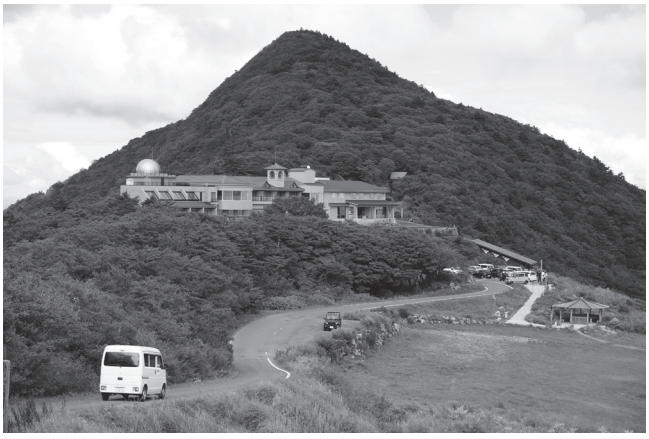
▲昨年４月まで使用の旧本庁舎

定休日改善を

▶問題は調理師の確保

田中　星ふるヴィレッジＴＥＮＧＵの定休日は勿体ない。今の状態を改善すれば、入込客は50万人を突破するのでは。現状の改善に、いかに取り組んでいくか。

池田町長　ホテル経営に関係する公園運営も一般財団法人が行っている。繁忙期は関係者への再委託で対応。ただ、一番の問題は調理師の確保。行政のできることは、しっかり対応している。



▲天狗高原周辺の眺望

〈その他の質問〉

問）新土居体育館の男女別トイレ改修は

答）事業者に現地を見てもらい決めていく

問）満天星空写真コンテストで情報発信を

答）コンテストの提案、効果的取組みを検討

04.一般質問 － 中山（なかやま） 昭英（あきひで）



町の上水道の耐震化は
▶災害に対応できる体制を

中山
　熊本地震では、長期に及ぶ断水で、夏場の避難生活が困窮した報道があった。地震時の町の上水道の備えと、被災時に即現場で対応できる資格を有する技術者は何人か。

池田町長
　耐震化率は3割程度であり、残り7割の整備には多額の事業費と期間を要する。整備しながら被災時にはすぐに対応できる体制づくりをしていく。管工事施工管理技術者も25名となり、現場対応は整備できてきた。



▲簡易水道のろ過施設

住宅の耐震化の取組は
▶相談受付の周知を

中山
　老朽住宅の耐震化の是非は、生死に関わることが熊本でも実証された。住宅の耐震化を急ぐには人海戦術が効果大では。

池田町長
　本町の耐震化率は50％以下。地域の事情を理解している消防団員にも、大きな負担にならないよう協力を仰ぎ、町に相談できることを周知して耐震化したいと思う環境づくりに取り組みたい。



▲県の啓発パンフレット

〈その他の質問〉

問）一次避難所の場所を共有すべきでは
答）地域で決めておくことが大事

問）一次避難所毎の環境整備を
答）避難経路も含め地域で話し合いから

04.一般質問 － 西内（にしうち）　香織（かおり）



情報提供にLINEを

▶できるだけ早く進める

西内
　８月の簡易水道濁りの対応について、防災無線だけでは情報が伝わらないことが明らかになった。普段使いのスマートフォンが有事に頼れる通信手段になると思うが、活用する考えはないか。

池田町長
　津野町における伝達の方法として、新たにラインの活用を現在計画している。自治体の公式ラインに登録すれば、即座にその情報が伝わる。できるだけ早く進めていきたい。



▲対象地区の住民に配布

計画策定に女性の視点を

▶やや限界。部会で意見を

西内
　津野町の男女比は半数が女性。町の各種計画策定委員に女性の声を反映させることが望ましい。特に、防災や福祉の計画策定においては女性の視点が必要不可欠では。

池田町長
　女性の登用を意識しながら人選しているが、委員は役職のあて職ということもあり、やや限界がある。防災や福祉には女性の視点が重要。部会方法などを工夫しながら、女性の意見を聴き、よりよい計画づくりを進めていきたい。



04.一般質問 － 高橋（たかはし）　亜香（あこ）



路線バス運賃無料化を

▶多方面から研究

高橋
　70歳以上の町民を対象として高陵交通路線バスの運賃を無料化にする考えはないか。併せて、マイナカードを乗車証として活用する仕組みを導入してはどうか。

池田町長
　年齢は別にし、安い料金で利用できる公共交通を目指していきたい。マイナカードの導入においても、利便性、コスト面それぞれを考えながら、経済効果、費用対効果が見える形のシステムを研究しているところ。



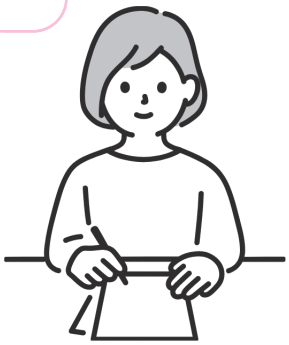
▲　高陵交通路線バス

一般質問

お寄せいただいた感想・ご意見を一部ご紹介

「私の楽しみ」コーナーでの皆さんとてもステキな笑顔ですね

このクイズを解く事で、議会だよりをじっくり読む機会になりました。



紙面が若々しくなり、手に取りやすくなりましたね。議会が身近に感じられてきました。

議会だよりが届くのをいつも楽しみにしています。議員さんの取り組みに感謝しています。
特に民生委員さんの増員にはすぐに取り組んで頂きたいと思います。津野町も高齢化が進み、近所も高齢者ばかり。近所にすぐに相談できる民生委員さんは心強いものです。

04.一般質問 – 明神（みょうじん）　司（つかさ）



地域イベントへの参加を

▶職員の判断に

明神
　地域住民が力を合わせ、地域の活性化や交流のために取り組むイベントに町の職員が参加し、行政職員として地域との関わりを持つことについて、町長はどのように考えているか。

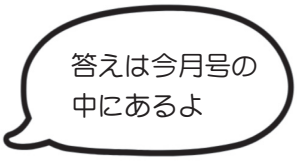
池田町長
　積極的に参加するよう促しているところであるが、連日忙しく仕事をしている中で、勤務時間外の参加となる。プライベートでもあるため、それぞれの職員の判断に委ねざるを得ない。



一般質問

読者クイズ





下記の問題の〇に入る言葉のうち①～⑤を繋いで言葉を完成させてね。

1. 経常収支比率は、①〇〇〇償還等による公債費等で、87.5％
2. 民生委員〇②〇確保に、担当部署で協議
3. 町の上③〇〇〇の耐震化は、災害に対応できる体制を検討
4. 〇④〇町に学ぶこれからの公共施設
5. 〇〇〇〇⑤運賃無料化は多方面から研究

応募方法（①または②の方法でご応募ください）

① 官製はがきに「住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え（５文字）、感想など一言」をご記入のうえ、11月末までに議会事務局までお送りください。
② QRコードの回答フォームよりご回答ください。

正解者の中から抽選で５名にプレゼントをお送りいたします。
なお、当選者は次号にて発表いたします。どしどしご応募下さい。

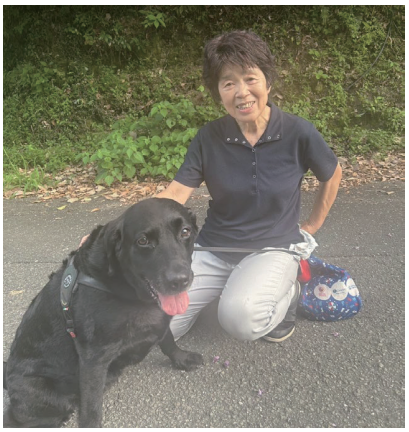
▲回答フォーム

「私の楽しみ」をテーマに、議員が取材しました。
皆さんにとっての楽しみはどんなことですか？
取材にご協力いただきありがとうございました！



キャンプ場に、国内外から訪れて利用してくれるお客さんとの何気ない会話をする事が楽しみ。

川田（かわだ）　英治（えいじ）　（船戸奈路）



私の楽しみは、愛犬（くるみ）との散歩の時間。四季折々の自然や、ご近所さんとの会話に心が和みます。

大崎（おおさき）　順子（じゅんこ）（栗ノ木）



趣味は詩吟。県の大会で一位になりました。

前田（まえだ）　正人（まさひと）　（高野）



孫の笑顔と成長を何より楽しみに、
休日は仲間とバイクを楽しんでます！

川上（かわかみ）　真一（しんいち）　（古味口）



楽しみは人と話すこと。今年、初めて挑戦した家庭菜園での収穫も嬉しくて楽しみでした。

山﨑（やまさき）　和代（かずよ）　（姫野々）

私の楽しみ

05.私の楽しみ



体を動かすのが好き。米作りや畑で野菜作りをしている。満天アンテナショップに出荷するのも楽しみ。

大﨑（おおさき）　延俊（のぶとし）・恵美（えみ）　（永野）



私の楽しみは、夜中に夜食を食べることとゲームをすることです。

芝（しば）　晃希（こうき）　（葉山中学校２年生）



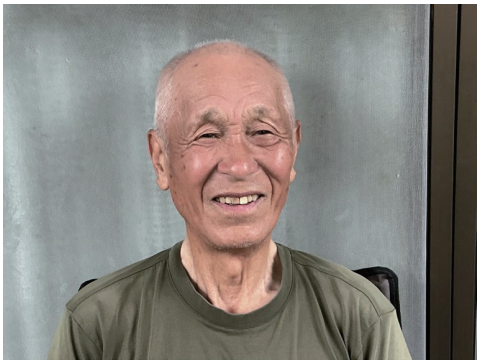
バレーボールとヨガを楽しんでやっています。家で愛猫たちに癒されるのも楽しみの一つです。

橘（たちばな）　美智（みち）　（久保川）



ふたりでカフェをやっています。お客様との「かけがえのない時間」が私たちの楽しみです。

高橋（たかはし）　俊蔵（しゅんぞう）・美佐（みさ）　（北川）



八幡祭りで江島を口説いているが、高齢で将来を憂いている。伝統を守り続ける為に後継者を構えたい。

福井（ふくい）　繁喜（しげき）　（新土居）

議会だよりを「つながるツール」へ！

議会だより発行調査特別委員会



住民の皆さんに「手に取られ、読んでもらえる」議会だよりを目指し、東京都にて開催された町村議会広報研修会に参加。

議会活動や行政情報をただ網羅するのではなく「住民の関心を引き出すツール」として位置付けることの大切さや「何を見てもらいたいか」という視点で構成することの重要性を学んだ。

これまで取り組んできた紙面の改善に手応えを感じる一方で、さらに読みやすくするための具体的な工夫など、多くの改善点も発見できた。

今回の学びを活かし、住民の皆さんにとって議会がより身近に感じられ、互いをつなげるツールとなるよう、これからの紙面づくりに努める。

議会を傍聴しませんか

定例会は年４回です。　（3月・6月・9月・12月）



どなたでも気軽に見たり、聴いたりできます。たくさんの方の傍聴をお待ちしています。

開会中は、本庁舎 1 階で視聴することもできます。

委員会報告

編集後記

10月25日から国内最大級の文化の祭典、国民文化祭『よさこい高知文化祭２０２６』が開催された。

本町でも、産業祭・文化祭・津野町伝統芸能まつりなど関連イベントが行われる中、花取踊りや津野山古式神楽など伝統芸能が各地域の秋季例大祭で奉納されている。

本年は高野農村歌舞伎が開催される。本来4年に1度の開催だったが未曽有の感染症拡大などで延期され、9年ぶりの開催となり楽しみだ。皆様も、足を運び地域に伝わる伝統芸能にふれてみてはいかがでしょうか。

私たちの暮らしのなかで古くから伝わる伝統芸能の伝承が、人口減少や少子高齢化などで危ぶまれている。しかし、この津野町で沢山の先輩方により何百年も受け継がれてきた様々な伝統文化は絶やしてはならない。そのために今、何をしていくかを考えていく時期なのではないだろうか。

（文責　明神　旭）

06. 委員会報告

議会では、様々な案件に関する委員会を設けています。今回は、総務常任委員会・産業建設常任委員会・議会だより発行調査特別委員会の活動を報告します。

住民の声を形にした施設づくりのプロセスに学ぶ

総務常任委員会





▲木製の玩具や遊具が取り入れられた森の遊び場のような設計

地方創生第 2 世代交付金を活用した子育て支援施設「かぱる」の整備事業計画や課題についての調査のため、福岡県香春町において行政視察を実施。施設の見学に加え、財源の確保や計画のプロセス、事業評価について詳しく話を伺った。

「廃校活用」を目的とするのではなく「地域づくり」の手段として捉え、各地域で住民の声を聴くワークショップ等を開催し、住民の主体性を醸成しながら計画が作られていた。また、保育園の併設、子ども目線に立った室内整備など、ハード・ソフト両面の工夫も学んだ。

施設整備そのものだけでなく、住民とともに作り上げる過程こそが、施設への愛着や利用促進、地域活性化に繋がるものと感じた。

翌日はソラランド平尾台を視察。休憩・案内機能だけでなく、滞在時間を延ばすための仕掛けやファミリー層向けの魅力づくりを行っており、本町における観光拠点の利活用や、観光客の周遊性を高める動線づくりの重要性を再認識した。



▲展望台や遊具広場、キャンプ場など子どもから大人まで楽しめる

姉妹町に学ぶこれからの公共施設

総務常任委員会・産業建設常任委員会



▲職員室から駐車場・玄関・遊戯室が見える設計

訓子府町では、役場庁舎、認定こども園わくわく園、スポーツセンターを視察。わくわく園は、コンパクトでありながら園全体に一体感をもたらす優れた建築設計がなされ、大型ホール、クライミング設備もあり、天候や冬季の長い地域特性を踏まえた施設づくりが印象的であった。

スポーツセンターは、充実したトレーニング機器やランニング・ウォーキングコース、ダンス練習スペース等が整備され、夕方の時間帯に多くの若い世代が利用しており、単なる運動施設にとどまらず、若者の居場所や多世代交流の拠点として利用されていた。



◀スポーツセンターは町内外問わず 1 回 100 円で利用可能

翌日は釧路湿原内にある温根内ビジターセンターのガイドにより、湿原内の状況を調査。バリアフリー木道には景観を損なわない配慮がなされ、季節の花や湿地の植生の変化を間近で観察できた。来訪者のニーズと自然保全のニーズを満たす設計が必要であると感じた。



BE a STAR
輝き、つかむ、津野町へ。

キラリ（表紙の紹介）

今回は、笑顔と活気あふれる葉山 3B 体操の皆さんを紹介します。



▶67歳から逆立ちができるようになった代表の下元安子さん







◀ベル

◀ベルター

▲ボール

『みんなぁでやるき続けれる』

毎週水曜日、平均年齢 74 歳の皆さんが楽しく活動。

3B 体操は「ベル・ボール・ベルター」の３つの道具を使う体操で、赤ちゃんから高齢者まで誰でも無理なく参加できるのが魅力。キツすぎず、ゆるすぎない“丁度いい負荷”で無理なく運動でき、「体が軽くなる」「可動域が広がる」という声も。

「道具は持ち帰るけど、家ではやらん（笑）」「みんなでやるから楽しくて続けられる」と語る参加者の皆さん。体操はもちろん、仲間との会話や掛け合いが日々の大きな活力になっています。

［読者クイズ］前回の答え：こうしえん

厳正な抽選の結果、下記の５名が当選されました。
おめでとうございます。

当選者

赤木	西森 由紀	様
北川	高橋 七海	様
大野	森野 郁	様
姫野々	片岡 伸美	様
高知市	掛水 明	様



▲当選者プレゼント

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想・ご意見をお寄せ下さい。いつも貴重なご意見ありがとうございます。

〒785-0201
津野町永野二二五-一
津野町役場議会事務局

津野町議会だより
発行調査特別委員会

委員長　明神　旭
副委員長　西元　和代
委員　西内　香織
委員　高橋　亜香
委員　明神　司
委員　川上　智子